

2018年1月24日

No. 18-018

株式会社 伊予銀行

中国向け越境ECのワンストップサービスのご紹介を開始！

～GL コネクトと連携して「豌豆（ワンドウ）プラットフォーム」をご紹介～

株式会社伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、株式会社 GL コネクトと連携し、中国向けの販路拡大を検討されるお取引先向けに、中国向け越境 EC のワンストップサービス「豌豆（ワンドウ）プラットフォーム」（以下「豌豆PF」）のご紹介を開始いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

国内経済を取り巻く環境が厳しいなか、海外の販路拡大を検討されるお取引先は増加されておりますが、現地語対応や人材不足、物流、決済のノウハウ不足など、海外取引における数多くのハードルがあるのが実情です。

そのようななか、当行と GL コネクトが連携して、「情報の越境」「物流の越境」「決済の越境」といった越境 EC に必要となる全工程を、日本にいながら簡単にワンストップで解決できる中国向け越境 EC サービス「豌豆PF」をご紹介し、お客さまの海外販路の拡大をサポートします。

記

開始日

2018年1月24日（水）

株式会社 GL コネクト

項目	内容
会社名	株式会社 GL コネクト（代表取締役社長 守崎 泰史）
住所	東京都渋谷区渋谷3丁目21番11号
株主	伊藤忠商事、伊予銀行、あおぞら銀行、鹿児島銀行、荘内銀行など
事業内容	海外進出支援サービス、売掛債権ファクタリング等
特徴	Global（世界）と Local（地方）を Connect（結ぶ）する目的で設立。

豌豆（ワンドウ）プラットフォーム（詳細は別紙参照）

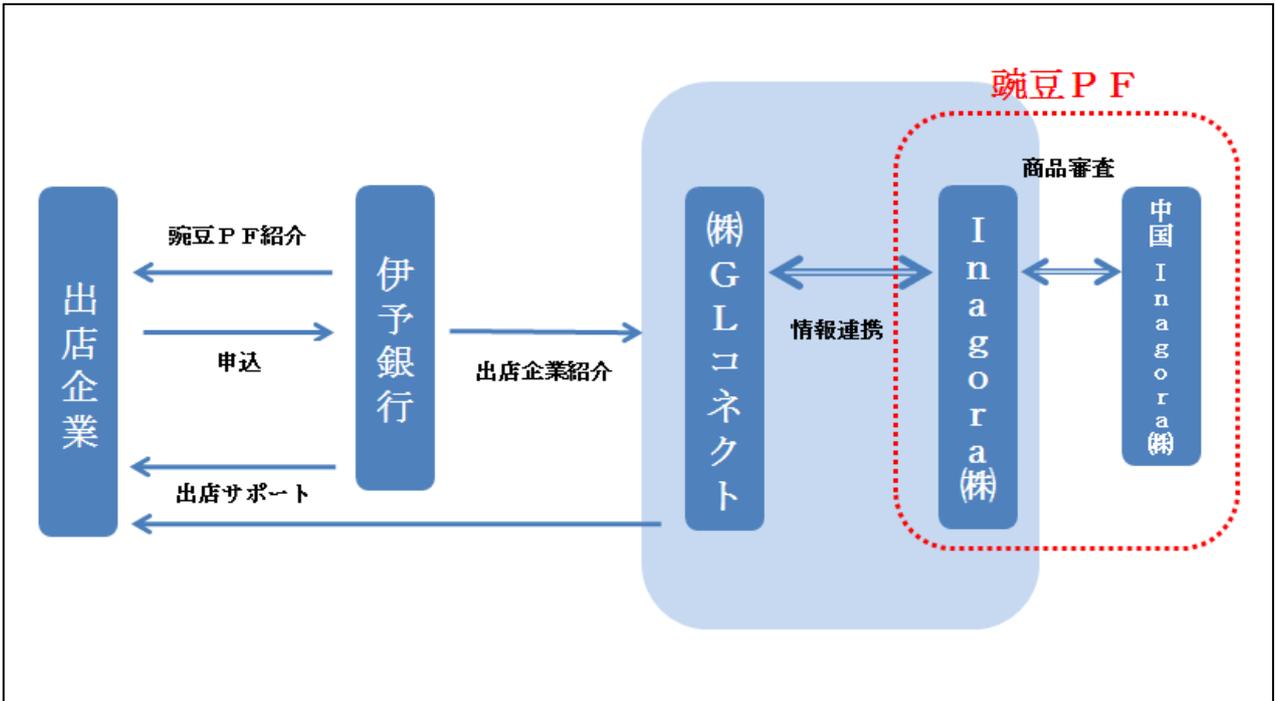
項目	内容
運営企業	Inagora 株式会社（インアゴラ）
サービス	中国向け越境 EC のワンストップサービス
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 中国向けのマーケティング、物流、決済などトータルパッケージで提供 国内で唯一日本商品に特化しており、地方商品の取扱いも拡大しています。

越境 EC

EC とは、Electronic Commerce（電子商取引）の略語で、主にインターネットを用いた通信販売を指し、国内向けと国外向け（越境）に分けられます。越境 EC は、海外に直接出店するリスク、コストが軽減される一方で、一般的な課題として外国語対応、国際物流、決済方法、回収リスク等が挙げられます。

以上

概要



豌豆（ワンドウ）プラットフォームの流れ

